

講義シラバス

講習名

発達障害児の感覚運動発達の特徴と学習・生活への影響
ーリハビリテーションの観点からー

担当教員	小島俊文・北爪浩美
開講日時	平成25年8月21日
講義の内容 (基本的枠組)	近年、発達障害児の行動は脳の発達の観点からも解明されてきており、身体機能面または認知機能面における発達の特徴が明らかになってきている。本講義では教育場面で見られる発達障害児の行動の特徴を発達という観点から伝え、それらの特徴が学習面や生活面に及ぼす影響や行動の意味を明らかにすることを目標とし、教育場面での実践に結びつく方法論についてリハビリテーションの面から考える。
受講生への要望 評価の方法	それぞれの講義の内容に関する筆記試験により単位認定を行う。本講座の内容に関連することで、受講生が日常の教育活動で困っていること、悩んでいることなどあれば、質問なども受け付けたいと考えているので、積極的な受講態度を望む。
テキスト・参考書	テキストは使用せず、必要に応じてレジュメを配布する。